

滋賀県レイカディア大学同窓会  
日野分会だより

..な な り 3..

滋賀県レイカディア大学同窓会  
中部支部日野分会だより  
発行日：2024年10月1日  
発行者：滋賀県レイカディア大学  
同窓会中部支部日野分会  
分会長：布施 太一郎  
TEL：0748-52-4357

新入会員紹介

福永 貞子さん

第44期健康づくり学科を卒業し、同窓会に入会させていただきましたので、よろしくお願ひいたします。

退職を機に何かをしなれば... と思い、以前から気があった滋賀県レイカディア大学に入学し、2年間とても有意義な時間を過ごしました。

これからは、同期の仲間との交流を楽しみながら、同窓会での活動や地域活動で少しでも、お役に立ちたいと思っています。



ご入会嬉しく歓迎します!!  
~分会長

滋賀県レイカディア大学同窓会

中部支部GG大会が

盛大に開催される!!

於て、能登川やわらぎの郷公園

さる9月16日、滋賀県レイカディア大学同窓会中部支部で、役員並びに健康文化部のお世話により、GG大会が4支部親善グラウンドゴルフ大会の予選を兼ねて開催されました。

みんな暑さをものともせず元気いっぱい、ローカルルールを守りながら、楽しくプレー

され怪我なく無事に終わることが出来ました。それに季節の移ろいを実感できる、トンボや



スタート前に柔軟体操



準備風景

蝶々などと連れ添いながらのラウンドは、風情に富んだものでした。

当分会からは見事第3位に入賞された中野農さんが、4支部親善グラウンドゴルフ大会に出場されることになり

ました。

プレーもさることながら、同窓会活動で培った多くの友人たちと、思い出話や思いもかけない地縁人縁関係、これからのことなど和気藹々の談笑風景が、あちらこちらで見受けられたことが、この大会の最大の魅力と意義だと強く感じ、会員の皆さんのグラウンドゴルフをこよなく愛する気持ちがより高まったものと思われま

★主な成績は以下の通りです。

- 優勝 酒井直祐(能登川)
- 第2位 田井中幸子「女性第1位」(能登川)
- 第3位 中野農(日野)
- BB賞 田井中純子(能登川)

なお、第24位までの方が、来る10月29日に開催される、4支部親善GG大会に出場されます。ご活躍を期待し、われらがエース中野農さんを応援しましょう。



栄えある!!  
女性優勝 田井中幸子さん(右)とBB賞の 田井中純子さん

第3位入賞の中野農さん

レイカディア大学同窓会日野分会  
 日野町立 日野中学校の  
 花壇清掃ボランティア

去る、7月30日毎年実施している日野中学校の花壇清掃ボランティアを実施しました。

初めに大蔵校長から意義や感謝の気持ちを込めたあいさつをいただき、弾みをつけて作業にかりました。

早朝からの作業とはいえ、真夏の蒸し暑さは、シニアの身には芯まで応えましたが、作業の辛さはそのままされる感謝の深さとの思いで、黙々と耐えました。

写真のように、草茫々の花壇の姿が、きれいな景色に変わったとき、ここで学ぶ生徒の喜び様子が、目に浮かび、やる気の支えとなりました。

同時に参加した仲間の絆を長く長くつなぐ機会ともなり、今後予定される楽しい交流会や、バス旅行などへの参加に心を馳せて、心身の疲れを癒しました。



中央が大蔵校長先生



ビフォー



アフター

低山でも簡単に登れない山  
 千葉県最高峰 愛宕山 408m  
 会員OB 徳田 峰雄

今まで深田久弥百名山や都道府県最高峰に登った山の中で一番思い出に残っている山を紹介します

それは、全国の都道府県の最高峰の中で最も標高が低いのが千葉県の最高峰愛宕山(408m)です。低いのになぜ簡単に登れない山か。それは、愛宕山の山頂は航空自衛隊峯岡山分屯基地内にあるため、入山には許可が必要となるため、事前に手続きをして許可を受けて登山となる。

今回の登山はレンタカーで基地ゲートに早く着いたが許可をもらった時間でないため入門手続きをして、二人の自衛隊職員が同行して山頂に向かうが写真は山頂のみOKであったが、建物などはカメラを向けるとダメと注意を受けた。

基地ゲートから山頂までは約10分、しばらくは舗装路を歩くと鳥居が見えてくる。ここが、愛宕神社で石段を登り鳥居をくぐると石造りの祠がある。さらに山道を上ると山頂で三等三角点がある。今回の登山で都道府県最高峰達成となった。山頂で記念写真を撮り、下山は来た道を基地ゲート

トまで戻る。二人の自衛隊職員がずっと基地ゲートまで同行であった。

基地ゲート(12:00) 山頂(12:10) 12:20) 基地ゲート(12:25)

今回の登山はその他に 愛宕山(408m)、伊予が岳(337m)、富山(350m)、鋸山(330m)に登る。自宅から近江鉄道バス八日市営業所に駐車して、往復夜行バスで品川までの行程であった。



編集後記

今回は、今後のご活躍が大いに期待されます新入会員の紹介をトップに、中部支部GG大会、中学校花壇の清掃活動、会員OBの徳田氏の登山紀行を掲載いたしました。紙面構成を会員みんなで工夫しながら、楽しんでいきたいと思えます。

なお、来月のカフェは、第44期生の楽器演奏が予定されています。また次回は新年号として、新しい年の始めに相応しい企画を考えています。

担当 第30期卒 堀江 勇夫